

少団連シンボルマーク



少団連だより

編集発行：船橋市少年少女団体連絡協議会 事務局：船橋市教育委員会青少年課内 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 TEL 047-436-2902

船橋市少年少女団体連絡協議会

会長 渡邊 賢



船橋市少年少女団体連絡協議会「少団連」が実行委員会を努める「少年少女交歓大会」も今年で49回目を迎える5月8日船橋市運動公園で「あつまれ!! みんなのフェスティバル」がおいっぱい! ゆめいっぱい!」をテーマに来賓の船橋市長松戸 徹様よりご挨拶を頂き開会となりました。

当日は天候にも恵まれ、怪我人も無く1万人を超える来場者を数え盛況のうちに終えることが出来ました。関係団体の皆様方のご協力に感謝申し上げる次第であります。

二つ目の行事は28回目「船橋・津別青少年交流団」として8月6日～8月10日まで4泊5日の日程で、歓迎式典の後ホストファミリー先で2泊、翌日、スカイツリーやお台場を回り一宮少年自然の家にて2泊し、鴨川シーワールドにてシャチのショーを見学等。夜は恒例のキャンプファイヤー。参加者全員が大いに盛り上がりました。

最終日には東京デイズニールランドを満喫して解散となりました。

暑さの中で鼻血を出したりする子供が数名おりましたが事故や大きなケガも無く無事に終えましたこと、ご協力を頂いた少団連構成団体、及び市青少年課、指導者皆様に心より感謝申し上げます。

津別の子供たち、津別の指導者の皆様方のおかげから活躍とご多幸を祈ります。少団連の行事は来年、少年少女交歓大会は50回、津別町青少年との交流は29年目を数えます。継続は力なりと言われますが、青少年交流の第1回参加者は現在、30歳半ばで人生でのまさに働き盛りであります。船橋市では人口が多いためあまり目立ちませんが、津別町各分野で活躍している人材には船橋・津別交流の参加者が多数おられ町を支える力の一部となっていることと思えます。

さて来年は船橋市制施行80周年、交歓大会50回記念大会等いろいろな行事が予定されておりあります。なお一層の御協力をお願い致しますと共に全員で力を合わせて成功させましょう。

船橋海洋少年団

海洋少年団の関東大会

小6 梅田 匠 吾



今年の海洋少年団の関東大会は船橋に係留している「元南極観測船しらせ」で行われました。「しらせ」の船内はとても広くて自分の泊まる部屋へ行くのに迷ってしまうこともありました。

大会の競技は手旗信号とロープワークに出ました。競技中はいつも以上に頑張つて集中したら個人競技は満点を取れたのでとてもうれしかったです。しかし団体戦ではぜんぜんだめででした。同じ船橋団の中学生としました。

大会中の食事とお風呂は自衛隊の人達にお世話になりました。駐車場にできたお風呂は暖かくとても気持ち良かったです。ご飯も大好きなカレーや親子丼が出て、本当においしくて何度もおかわりをしたくなりました。

友達と一緒に良い競技結果も出せ、たくさん話もして、美味しいご飯と一緒に食べて涼しい船内で一緒に寝た2日間は本当にとっても楽しかったです。

次の大会まで、たくさん練習をして今より早く正確にできるように、団体戦でも良い結果が残せるように頑張ります。



ガールスカウト千葉県連盟船鎌地区

教えることの大切さ

中1 松島 彩 愛

私は、幼稚園の年長(テンドーフト部門)からガールスカウトで活動しています。

ガールスカウトの「やくそく」の中に「人に役立つことを心がけ」という文があります。

中学生(シニア部門)になった私は、今まで以上にその思いを忘れずに地域の人たちと活動することが増えました。今年の5月8日に行われた「少年少女交歓大会」でも、スタッフとして参加して、牛乳パックで

笛を作るクラフト・ブースの担当になりました。

今まではクラフトを教えてもらい、作る側でしたが今回は教える側、手伝う側になりました。

相手に教えるということが、まず自分が作れるようになり、作り方を理解してわかりやすく説明しなくてはなりません。

作業の中で笛の音を出すための方法やコツを教えることが一番大変で難しかったです。この「少年少女交歓大会」を通して、人



第二十二回日本海洋少年団関東地区大会

元南極観測船SHIRASEでの大会

船橋海洋少年団 指導者 大部 正 宏

7月30日から31日まで、千葉県船橋市高瀬町京葉食品コンビナート岸壁に係留している元南極観測船SHIRASE5002(一般財団法人 WNI気象文化創造センター所有)にて第二十二回日本海洋少年団関東地区大会(船橋団主管)が開催され、関東地区連盟9団が参加した。

競技においては、初日に結索競技、手旗競技を実施し、2日目にはカッター競技を実施した。各団ともに日頃の成果を発揮し熱の入



った競技となった。

イベントにおいては、一般財団法人 WNI気象文化創造センターにて、自衛隊千葉地方協力本部、陸上自衛隊第1空挺団、海上自衛隊下総航空基地にご協力を頂き、戦闘糧食の朝食や入浴機材(野外入浴セット)による入浴等貴重な体験をすることができた。

閉会后、巡視艇「たかたき」の放水で全日程の幕を閉じた。

生活面においては、自衛隊千葉地方協力本部、陸上自衛隊第1空挺団、海上自衛隊下総航空基地にご協力を頂き、戦闘糧食の朝食や入浴機材(野外入浴セット)による入浴等貴重な体験をすることができた。

閉会后、巡視艇「たかたき」の放水で全日程の幕を閉じた。

化創造センターにご協力を頂き、チャレンジSHIRASE交流会を実施し、SHIRASE5002の活動や歴史、南極観測等について学習した。また、千葉県海上保安部にご協力頂き、巡視艇「たかたき」の見学を実施した。

戦って頑張つていきたいと思えます。

ヤッター
ダルマ落とし



イヨー 和太鼓



先が見えないよ！
(煙体験)



あつまれ!! みんなのフェスティバル!



はいれ!
フライングディスク



第49回

船橋市少年少女交歓大会

平成28年5月8日(日)



シューシューポッポ
(ミニSL)



船えもん と チーバくん



早く食べたいよ
(模擬店)



夏休み最後の日曜日、大型バスで朝7時30分に船橋を出発。参加者は2年前に訪問した人、初めての人、それぞれ福島の状態を想像しながらバスに乗り込みました。

被災地を見学して

高3 田島正也

常磐道湯本インターをおりると、地元道は今もガタガタと波打っている箇所があり、未だに地震の爪痕を確認することができました。最初に塩屋崎灯台のある薄磯地区を尋ねました。土産物店の2階には当時の写真が常設展示されており、従業員の方にお話を伺いました。写真には「ここまで水が来ました」というラインが引かれている他に海の写真には「これは何ですか?」と聞くと「人間ですよ」という返答に言葉が失いました。かつては

260世帯あまりあったこの地区。2年前には一面住宅の基礎が残っていた地区は、今は盛り土工事の真ん中。ポツンと残っていた中学校は取り壊され移転していました。参加者からは、「実際に自分の目で見られてよかったです。」という声とともに、「復興のペースが少し遅いのでは?」という声がかげられました。



船橋市子ども会育成連絡会



10年余り前より、法典地区子ども会と共催で行って来ました「県立船橋特別支援学校」へのお花を植える運動として、パンジー100鉢を植えました。昨年より高

等部の方達が、元旭高校の跡地に移転したのをきっかけに、団独自で夏見の方に植える事にしました。昨年は、初めての事で、プランターのみでしたが、今年はきれいに整地された場所に植えて頂きました。プランターの方にもいくつか植えて、色々な所に置いて頂くようになりました。卒業式・入学式の頃には大きくなって花壇いっぱい花を咲かせて、生徒さん達をはじめ、先生方、御父兄の方々に喜んでも喜んで頂いています。

子供達は忙しく、指導者のみの行事となってしまうのですが、これからもなるべく子供達も参加出来る様に考え、長く続けて行けたらと思っています。

花いっぱい運動

舟倉貞子



日本ボーイスカウト千葉県連盟船橋地区

ボーイスカウトの思い出

ぼくはボーイスカウトを保育園の時から始めました。今までのいろんな活動をしてきました。ボーイスカウト

は下からビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊と続いていきます。ぼくは今カブ隊にいて主な活動は団倉庫でのキャンプや、博物館などに行ったり募金活動をおこなったりすることです。



団倉庫というのは団の備品を入れる倉庫で、キャンプ場もかねています。キャンプは1年に1、2度ですがそのほかに倉庫のそばにちいさな畑があってサツマイモ、ジャガイモなどを植えています。めったに行かないので倉庫の前は草が伸び放題なので芋の収穫の時にはその前に草刈りをやります。先日行ったときは大型の草刈り機を使って隊長が刈った草を熊手でかき集めるのですが、4時間近くもかかって大変でした。でも自然の中で体を動かすことはとても気持ちがいいです。自然の中の活動や募金のように人のためになることを今後も続けていきたいと思っています。

小5 横田 亮平

私の初〇〇

私は今回の旅行で初〇〇を三つ見つけました。一つ目は、「初北海道」です。北海道に行くのは初めてで、とても楽しみでした。また、船橋では味わえないような気持ちもありました。

二つ目は「初スキー」です。はつきり言ってスキーなんて、二日間で出来るようになるものじゃない、と思うていました。でも、おととい初めてやった時に、リフトに乗り、上から滑ることが出来たので良かったです。そして、昨日二回目のスキーをやった時に確



実に上から滑れるようになっていたし、それに、転んでしまった時もあったけど、確実にターンのすることが出来たので、とても嬉しかったです。楽しかったです。最後、三つ目は「初ホワイトクリスマス」です。船橋は北海道と違い、氷点下になることはほぼないので、とてもワクワクしました。しかも、クリスマスイブの夜には雪が降っていて、これは「神様から

小6 竹内 凜

船橋・津別青少年交流協会

船橋市野球協会少年学童部

県大会に出場して

小6 坂井 希彰

ぼくたちは、五年生の春季大会、新人大会ともに決勝戦でくやしい思いをしたので、最後の年は「必ず優勝して県大会に行く」と皆で目標を持ち日々練習をしてきました。春季大会で、目標としていた千葉日報杯への出場が決まりぼくたちは今まで以上に一生懸命に練習しました。県大会では千葉の色々なチームと対

戦し、時にはきびしい試合もありましたが、そんな時こそ大きな声を出し最後まであきらめずチーム一丸となりがんばりました。決勝でワンプクズに勝利した時は最高にうれしくメダルを頂いた時は、今までもらったメダルより重く感じ「千葉の頂点に立ったんだ」と改めて実感しました。この大会で仲間と全力を出し戦



う事ができた事、そして監督やコーチなど沢山の人ののおかげで優勝できた事に感謝し、これからも大好きな野球を続けていきたいと思っています。

少団連研修会として12月18日(日)に「南極観測船SHIRASE5002&サッポロビール黒ラベル」のコラボレーションツアー(参加者19名)に参加致しました。船橋港に停泊保存されている「南極観測船SHIRASE5002」

少団連研修会

に乗船、元しらせの乗務員の方の説明と船内の見学を通して酷寒の南極の地を馳せ、そして「サッポロビール千葉工場」の見学においては黒ラベルビールができるまでの工程について学びました。



(記・岩瀬)

入団・入会をお待ちしております

少団連構成団体		入会要件・問い合わせ先	少団連構成団体		入会要件・問い合わせ先
ガールスカウト 千葉県連盟船橋地区	少女と女性が、自然や仲間と交わる様々な活動を通じて、ゆたかに生きる力を育てます。	●幼稚園年長～高校生年代の少女 ●18才以上の女性(指導者) 462-1897 豊木	日本ボーイスカウト 千葉県連盟船橋地区	私たちは、個人の資質をのばし、社会と世界に役立つ青少年を育てています。	●幼稚園年長組～大学生年代 ●育成者・指導者 地区事務局 437-5222 月・水・土 10:00～13:00
船橋海洋少年団	広い海を訓練の場とし、水泳・手旗信号・カッター操練やヨットにて航海訓練などを行います。	●小学校1年～高校生までの健康な男女 飯山満町2-508 千葉病院 466-2176 林兵衛	船橋市野球協会 少年学童部	市内の軟式野球クラブで組織する団体です。代表となったチームは、県大会や全国大会でも活躍しています。	●小学校1年～6年生(男女) 090-7176-2959 事務局 山田
船橋交通少年団	当団は、交通安全思想の啓蒙のため、情熱ある青少年と指導者を求む。	●小学生～高校生(男女) 438-8187 入江	船橋・津別 青少年交流協会	冬、津別の子とも達との交流はホワイトスキー、今年度も30名で津別へ、次は皆さんも!	●幼児～中学生(男女) ●高校生以上(指導者) 401-3765 小川
船橋市子ども会 育成連絡会	市内各単位子ども会との連絡調整を図るとともに、ジュニアリーダーの育成を目的としています。	●0才児～高校生 ●成人及び指導者 462-3331 黒坂			

お気軽にお問い合わせ下さい

少団連広報紙「少団連だより(第22号)」は、船橋市のホームページからもご覧いただけます。

船橋市・津別町

青少年交流事業



ようこそ船橋へ



一宮での集合写真



ようこそ一宮少年自然の家へ



Since 1989

Funabashi・Tsubetsu

平成28年8月6日(土)～10日(水)



キャンプファイヤー



わあ～すごいな シーワールド



東京ディズニーランド



いただきま～す



仲よくざりがに釣り

平成元年から始まった船橋市と津別町(北海道)の子供達との交流事業です。

平成28年度は、津別の子供達が船橋市を訪問。一宮少年自然の家を起点に鴨川シーワールドや東京ディズニーランドなどで楽しい体験をし、交流を深めました。

船橋市・津別町青少年交流事業参加者 感想文

夏休みの最高の思い出

小6 小林 和夏

今回この交流会に参加しようと思ったきっかけは、学校でもらった手紙を見て、「あ、北海道の子が船橋に来て、いっしょに色々なプログラムに参加できるんだあ。小学校生活最後の夏休みの思い出の1つになるし、いいなあ。」と思ったからです。そして当日、私は大きな荷物を持って、市役所へ向かいました。

出発式やバスの中ではとても緊張していて、「新しい友達ができるかなあ」と思っていました。でも一宮少年自然の家の部屋・夕食の少しの会話で、どんなので良かったです。

2日目に行った鴨川シー

ワールドでは、班行動で色々な魚を見たり、写真を撮ったりしました。見た魚(生き物)の中で一番心に残っているのはアザラシです。2匹が寄り添っていたり、1匹が小さいプールからちょこんと顔を出して、もう1匹の方を見ているところがとても可愛くて、印象的でした。色々な魚を撮った写真を班で見せ合ったとき、「これ可愛くない!」「これすごく良い写真だね」とみんな話せて、班の仲も深まったと感じました。

夜のキャンプファイヤーで『ザリガニ』のゲームをしました。前、学校の行事のレクリエーションでやっ

南アルプス・船橋へ行って

中3 内田 日菜子(津別町)

今回、青少年交流に最年長として参加しました。正直、初めは小学生だけで中学生が少ないんだろうなと思っていましたが意外と双方とも中学生が多くて安心しました。

南アルプスでは、桃狩りや小笠原小学校への交流会を通し、人とのつながりを深めました。津別の女子は皆、知り合いなので泊まるのが楽しかったです。

ホームステイ先では、東京ベイのらぽーとへ連れて行ってもらいました。ポケモンセンターへ行ったり、

クレアーズで買い物したり、太鼓の達人をしたり、北海道ではなかなか大きなショッピングセンターを見ないので、貴重な体験となりました。

空港につくまではあつという間で疲れた高校生は全員ねていました。私は友達と隣で永遠に遊んであつという間でした。

一宮では、色々な小中学生と生活し、共に体験活動をしました。津別だけでなく、他の小中学生もいてとても緊張しましたが良い経験となり、自分の成長へとつながりました。

この事業を通し津別町の良さも改めて実感すると共に、都会への楽しみも増えました。とても楽しかったです。

最終日のディズニーランドでは、同じ津別の親友と新しく出来た船橋の子と回りました。新しく友達が出